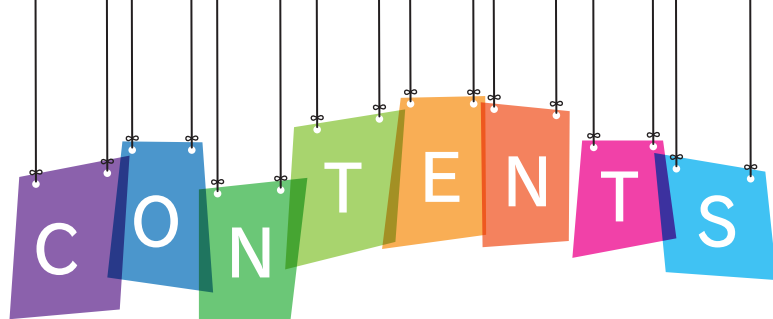


令和元年度

血液事業概要

福井県赤十字血液センター



基本理念・血液事業内容	1
福井県赤十字血液センターの動き	2
献血・広報部門紹介	3
献血推進・広報・登録制度	4
令和元年度献血登録	7
福井県学生献血推進連盟	8
献血功労表彰	9
年度別献血者数	10
市町別にみる献血者数	11
月別にみる献血者数	12
施設別・献血種別にみる献血者数	12
年代別にみる献血者数	13
献血不適格状況	14
献血・採血部門紹介	15
供給部門紹介	16
血液製剤供給状況	17
学術・品質情報部門紹介	18
献血と血液製剤	19
血液検査〔検査から輸血へ〕	20
検査成績のお知らせ	21
献血協力団体・実施場所（市町別）	22
施設の概要	25
沿革	27

基本理念

血液製剤を必要としている方の尊い生命を救うため
需要に応じた献血血液を安定的に確保し
安全性・品質向上に取り組み
献血者の皆様の想いを届けます

血液事業

「血液事業」とは、血液を提供していただける方を募集し、その血液を採取し、血液製剤として治療を必要とする患者さんのため、医療機関に供給する一連の事業のことをいいます。健康な方々から無償で血液を提供いただく「献血」により支えられており、血液を必要とする多くの患者さんが日々救われています。

献 血

献血は、血液センター、献血ルーム及び献血バスのほか、職場等での「オープン献血」にて受け入れています。

献血いただいた血液は輸血を受ける患者さんの安全を考えて、血液型や感染症・生化学検査を実施します。

ブロック
血液センター
(全国 7ヶ所)

検 査

製 剤

輸血用血液は、赤血球・血漿・血小板の成分に分けて製造します。

供 給

血液センターは、医療機関に365日24時間体制で血液を供給する体制を整えています。
また、全国を7つのブロックに分けた広域的な需給体制を構築し、合理的・効率的な供給に努めています。

医療機関

骨髄
バンク
事業

造血幹細胞提供に関する事業として、国が指導のもと
福井県と連携して骨髄提供希望者の登録業務を行っています。



令和元年度(平成31年度) 福井県赤十字血液センターの動き

4月 静脈可視装置 (ペインビュー)導入

安全な採血を行うため
採血前検査にて血管が見
えにくい方などを対象に
静脈可視装置を使用し血
管を確認する機器を献血
ホール「いぶぎ」に導入し
ました。



5月11日 もっとクロス! 赤十字フェスティバル (福井赤十字病院)

当日は来場
者の方に献血
をお願いした
ほか、小学生を
対象に献血ク
イズ大会を行
いました。



7月6日 赤十字血液シンポジウム メイン会場: ウィンクあいち(愛知県) サテライト会場: 福井県赤十字血液センター

7月・8月 献血ボランティア研修会

血液事業のほか、救急法や医療事業など赤十字
に係わる内容について県内の高校生を対象に研修
を行いました。



3月4日 絵本贈呈式

幼少期から献血
に触れる機会を設
け、献血への興味
をもってもらうた
めに作成された献
血オリジナル絵本
「けんけつのはなし」290冊を森田浜
保育園(福井市)に
寄贈しました。



新型コロナウイルス感染拡大により中止

3月6日 福井県献血推進協議会
3月10日 医療機関血液製剤担当者会議

4

5

6

7

8

9

10

11

12

1

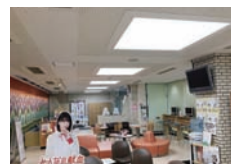
2

3

5月1日 元号の変更「平成」から「令和」へ

7月 ホール及び採血室 LED照明導入

より明るく快適な空間となった献血ホール「いぶぎ」にリニューアルオープンしました。



7月26日 福井県献血功労者表彰式(県庁)

表彰式では、多年に渡り継続して献血活動にご理
解ご協力いただいた17の団体、98名の個人の皆様
に対し表彰状等をお渡しさせていただきました。



10月 デジタルサイネージ 寄贈

福井中央ライオンズク
ラブ様より献血協力への
理解促進に活用するこ
とを目的にデジタルサイ
ネージをいただきました。



10月23日 複数回献血クラブ 「ラブラッド」映画試写会 「マチネの終わりに」 上映



11月2日 福井県総合防災訓練 (大野市)

災害時における血
液製剤の広域搬送を
県防災ヘリ「ブルーア
ロー」と合同訓練を実
施しました。



献血・広報部門

福井県赤十字血液センターでは、輸血用血液の安定供給を確保するために、献血ホール「いぶき」、献血バス、出張採血等の会場で献血の受け入れを行っています。

献血実施前に献血協力団体と日程調整や打ち合わせ、事前広報を行っているほか、定期的に献血の依頼やイベントを実施し、安定的な献血者確保に努めています。

献血ホール「いぶき」(血液センター1F)

清潔感のある明るい室内で、ゆったり快適に献血していただける施設です。

Wi-Fi 環境や人気コミック、雑誌なども充実しています。



献血バス

毎日、皆様の街にお伺いして、献血へのご協力をお願いしています。血液センターでは3台の献血バスを保有しています。

また、検診や受付時の利便性向上のため、検診バス1台を整備しています。



(献血バス)



(検診バス車内)



献血推進・広報・登録制度

令和元年度市町血液事業担当課長・担当者会議

平成31年4月18日(木)
13:40～15:00
ハピリンホール
リハーサル室

令和元年度の血液事業の円滑な推進を図るため、市町の血液担当課長及びに担当者の会議を開催しました。
議 題 ①平成30年度福井県献血推進事業実施状況
②平成30年度の献血実績
③平成31年度福井県献血推進計画
④平成31年度市町別献血者確保計画

令和元年度福井県献血推進協議会

令和2年3月3日(火)
13:30～
福井県庁
6階 大会議室

県知事が委嘱した協議会委員に対し、令和元年度の献血推進状況報告と令和2年度の献血推進事業計画の承認を得るため会議を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染・拡大防止のため、文書審議となる。

令和元年度献血推進キャンペーン

「愛の血液助け合い運動」月間
7月1日(月)～7月31日(水)

【広報】

◎厚生労働省、都道府県、日本赤十字社は、7月1日～31日までの1カ月間にわたり、「愛の血液助け合い運動」を全国で展開しています。
期間中は、さまざまなイベントの開催を通じて献血の呼びかけを積極的に行います。福井県ではJR福井駅周辺にて県民へ協力を呼びかけました。

【参加・協力団体】

福井県・福井市・日本赤十字社福井県支部・福井市赤十字奉仕団、福井県学生献血推進連盟

夏の献血推進キャンペーン
7月1日(月)～8月31日(土)

◎夏期の献血者減少の解消と、平日の献血ホール「いぶぎ」での安定的な成分献血の確保を目的としてキャンペーンを開催しました。

【実績】

200mL献血 59名 400mL献血 715名
成分献血 1,371名

【協力団体】

福井中央ライオネスクラブ



『はたちの献血』キャンペーン
1月1日(水)～2月29日(土)

【広報】

◎献血者の減少する冬季期間に、安定的に輸血用血液を確保するため、県内のショッピングセンターにてキャンペーンを開催しました。

【実績】

8日間 400mL献血 436名

【協力】

福井県、日本赤十字社福井県支部、福井市赤十字奉仕団、福井市内ライオンズクラブ、福井県歯科技工士会



ありがとう血小板成分
献血キャンペーン
2月3日(月)～3月31日(火)

【広報】

◎福井県での血小板成分献血が今年
度末をもって終了となるため、最
後のお願いと感謝を込めてキャン
ペーンを開催しました。



令和元年度広報

■献血場所のお知らせ

NHK福井放送・福井街角放送
福井新聞・日刊県民福井

■血液センターホームページ

献血に係る情報をホームページにて周知しています。



■SNS（フェイスブック）

より多くの方に情報を提供するため平成30年より活用しています。



令和元年度普及啓発

■血液・献血出前講座

県内の小学校、中学校、高校、大学等で献血セミナーを実施。
講座数 24回 受講者数 1,830人

■献血ボランティア研修会

県内の高校性に赤十字事業を紹介し、特に献血に対する理解と協力を得るための研修会を実施。
参加校 14校 受講者数 148人



複数回献血クラブ「ラブラッド」

複数回献血クラブは安全性の高い血液製剤を安定的に確保することを目的として、登録いただく方の携帯電話やパソコンのウェブ機能を使った登録制度でEメールを使用し献血の予約や献血についての情報を配信しています。10月29日より全国統一運用になり、名称も「ラブラッド」と改名し、より利便性を向上しました。



複数回献血クラブ「ラブラッド」

輸血を受けられる患者さんが安心して治療を受けられるよう、医療機関へ安定的に血液を供給するためには、輸血用の血液を十分に確保しておく必要があります。その為にも日本赤十字社と献血者をつないでWIN&WINの関係を築くことを目的としたWeb会員サービスで、献血カードをお持ちの方ならどなたでも登録できます。

ラブラッドにご登録いただいた会員様には、以下のような特典をご用意しております。

①全国すべての献血ルーム(常設施設)の予約が可能になります。

②献血をして貰えるポイントを貯めてオリジナルグッズと交換できます。

③血液の検査結果等を含む献血記録がいち早くわかります。

④過去の献血記録がいつでも見ることができます。

⑤会員限定オリジナルデザインの献血カードに交換できます。

⑥メールやLINEで会員限定のお知らせやご案内、献血の依頼等が届きます。

⑦これまでハガキで来ていた検査結果はメールに切り替わります。

《登録方法はこちら》

会員登録する

準備する
会員登録には、献血者コードが必要です。
献血者コードは、ご自身の献血カード(裏面)に記載されています。
※最上段に記載されている10桁のコード

Web会員ページを開く
こちらのQRコードを読み取ると開きます。
<https://www.kenketsu.jp/>

01 「新規会員登録」をタップ

02 「仮登録」する

①以下の項目を入力する。
・献血者コード
・生年月日
・メールアドレス

②利用規約と会員登録時の注意をご確認のうえ、
③「利用規約と注意事項に同意し、仮登録する」をタップする。
※献血者コードと生年月日が不一致の場合、仮登録はできません。

④登録したメールアドレス宛に届いた「仮登録完了のお知らせ」メールを開く。

⑤メール本文記載「PC・スマホサイトのURL」をタップし、本登録画面へと進む。

03 「本登録」する

⑥以下の項目を入力する。

項目	入力内容
献血者コード	必須 仮登録時に登録した献血者コード
生年月日	必須 仮登録時に登録した生年月日
パスワード	必須 半角英数字8～16文字以内で入力
パスワード(確認)	必須 パスワードと同一入力
よく献血される地域①	最もよく献血する都道府県を選択
希望献血場所①	よく献血される地域①の中で最もよく献血する 施設を選択
よく献血される地域②	よく献血される地域②の中で2番目によく献血する 施設を選択
希望献血場所②	よく献血される地域②の中で2番目によく献血する 施設を選択
よく献血される地域③	よく献血される地域③の中で最もよく献血する 施設を選択
希望献血場所③	よく献血される地域③の中で最もよく献血する 施設を選択
よく献血される地域④	よく献血される地域④の中で2番目によく献血する 施設を選択
希望献血場所④	よく献血される地域④の中で2番目によく献血する 施設を選択

⑦入力完了後、「登録」ボタンをタップする。

⑧下の画面が表示されたら、会員登録完了。
※「このままログイン」ボタンをタップすると会員ログイン画面が表示されます。

⑨登録したメールアドレス宛に届いた「本登録完了のお知らせ」メールを確認し、本登録完了。

※当通知の郵送を希望する場合は、「会員情報変更」から変更してください。(P.16参照)

ご 注 意

- 会員登録後、血液検査結果通知サービスは、郵送からWeb配信に自動的に切り替わります。
※当通知の郵送を希望する場合は、「会員情報変更」から変更してください。(P.16参照)
- ポイントの付与は、会員登録後から対象となります。
- 献血時の確認事項である血液センターからのメール等による献血依頼・要請に対する応答期限が「いいえ」の場合、ラブラッドのご利用ができません。

その他、ご不明な点はお気軽にスタッフにお尋ねください。

会員登録する

「タップ」とは?
画面の特定箇所を指先で軽くトントンと1回をタップすること。

01 「新規会員登録」をタップ

02 「仮登録」する

①以下の項目を入力する。
・献血者コード
・生年月日
・メールアドレス

②利用規約と会員登録時の注意をご確認のうえ、
③「利用規約と注意事項に同意し、仮登録する」をタップする。
※献血者コードと生年月日が不一致の場合、仮登録はできません。

④登録したメールアドレス宛に届いた「仮登録完了のお知らせ」メールを開く。

⑤メール本文記載「PC・スマホサイトのURL」をタップし、本登録画面へと進む。

03 「本登録」する

⑥以下の項目を入力する。

項目	入力内容
献血者コード	必須 仮登録時に登録した献血者コード
生年月日	必須 仮登録時に登録した生年月日
パスワード	必須 半角英数字8～16文字以内で入力
パスワード(確認)	必須 パスワードと同一入力
よく献血される地域①	最もよく献血する都道府県を選択
希望献血場所①	よく献血される地域①の中で最もよく献血する 施設を選択
よく献血される地域②	よく献血される地域②の中で2番目によく献血する 施設を選択
希望献血場所②	よく献血される地域②の中で2番目によく献血する 施設を選択
よく献血される地域③	よく献血される地域③の中で最もよく献血する 施設を選択
希望献血場所③	よく献血される地域③の中で最もよく献血する 施設を選択
よく献血される地域④	よく献血される地域④の中で2番目によく献血する 施設を選択
希望献血場所④	よく献血される地域④の中で2番目によく献血する 施設を選択

⑦入力完了後、「登録」ボタンをタップする。

⑧下の画面が表示されたら、会員登録完了。
※「このままログイン」ボタンをタップすると会員ログイン画面が表示されます。

⑨登録したメールアドレス宛に届いた「本登録完了のお知らせ」メールを確認し、本登録完了。

※当通知の郵送を希望する場合は、「会員情報変更」から変更してください。(P.16参照)

ご 注 意

- 会員登録後、血液検査結果通知サービスは、郵送からWeb配信に自動的に切り替わります。
※当通知の郵送を希望する場合は、「会員情報変更」から変更してください。(P.16参照)
- ポイントの付与は、会員登録後から対象となります。
- 献血時の確認事項である血液センターからのメール等による献血依頼・要請に対する応答期限が「いいえ」の場合、ラブラッドのご利用ができません。

その他、ご不明な点はお気軽にスタッフにお尋ねください。

令和元年度献血登録

複数回献血クラブ「ラブラッド」

クラブ登録者数 7,463 人（令和2年3月31日現在）

献血ホールいぶきでの予約状況（年度計）

採取採血種類	200ml	400ml	血小板成分献血	血漿成分献血	計
総採血者数	252	104,880	110,724	68,153	12,135
予約採血者数	4	219	5,862	449	1,745
予約採血者数（Web予約）	2	186	2,331	356	1,299
予約採血者数（電話予約）	2	21	403	48	236
予約採血者数（来場）	0	4	74	14	98
予約採血者数（その他）	0	8	136	8	112
予約率	1.59%	0.21%	5.29%	0.66%	14.38%

献血バスでの予約状況（令和2年3月のみ実施）

採取採血種類	200ml	400ml	小計
総採血者数	35	1468	1503
予約採血者数	0	9	9
予約採血者数（Web予約）	0	8	8
予約採血者数（電話予約）	0	1	1
予約採血者数（来場）	0	0	0
予約採血者数（その他）	0	0	0
予約率	0	0.97%	0.94%

福井県骨髓データセンター登録状況

骨髓バンク事業は、国が主導のもと日本骨髓バンクが主体となり、日本赤十字社および都道府県の協力により運営されている公的事業であり、福井県と連携して骨髓提供希望者の登録業務を行っています。

（人）

（H31.4.1～R2.3.31）

月	登録件数	転入者数	転出者数	登録取消者数	月末登録者数
4	13	0	0	6	2,101
5	9	0	0	13	2,197
6	7	0	0	5	2,199
7	5	0	0	13	2,191
8	5	0	0	15	2,181
9	20	0	0	10	2,191
10	17	0	0	6	2,202
11	4	0	0	7	2,199
12	15	0	0	17	2,197
1	20	0	0	12	2,205
2	8	0	0	9	2,204
3	12	0	0	13	2,203
計	135	0	0	126	—

総登録件数（累計）	取消数（累計）	実登録者数
3,778	1,595	2,203

献血サポーター

日本赤十字社では「献血」をサポートしていただける企業や団体を募集しています。

詳しくはホームページで

www.ken-sapo.jp



私たちは
献血推進キャンペーンを
応援しています。

福井県学生献血推進連盟

県内の大学・専門学校の学生有志が献血の普及と学生間の親睦を目的に組織し、特に献血者の減少する夏季、冬～春先にキャンペーンを行っています。

会 長 大西 亜咲実（福大）
副会長 安食 亜美（福井県立大学）
副会長 宮島 梨緒（福大）

〔加盟校〕
福井大学
福井県立大学
福井工業大学
福井県立看護専門学校 総数 60名

学生献血キャンペーン

(人)

キャンペーン名称	実施日	実施場所	200mL	400mL	計
東海北陸ブロック 学生サマー献血キャンペーン 2019	1. 7. 14	ラブリーパートナーエルパ	7	60	67
	1. 7. 15	ラブリーパートナーエルパ	5	67	72
全国 学生クリスマス献血キャンペーン 2019	1. 12. 15	ラブリーパートナーエルパ	0	60	60
	1. 12. 21	ラブリーパートナーエルパ	3	55	58
	2. 3. 7	ラブリーパートナーエルパ	0	66	66
福井県 学生スプリング献血キャンペーン 2020	2. 3. 8	ラブリーパートナーエルパ	2	56	58
		ラブリーパートナーエルパ	1	63	64



献血功勞表彰

第55回 献血運動推進全国大会<石川県：石川県立音楽堂> 令和元年7月11日（木）

令和元年度 福井県献血功勞者表彰式<福井県庁> 令和元年7月26日（金）

厚生労働大臣表彰状（1団体）

三谷商事株式会社

厚生労働大臣感謝状（3団体）

株式会社ホクコン

ホテルフジタ福井

（株式会社福井ワシントンホテルサービス）

学校法人嶺南学園 敦賀気比高等学校

福井県知事表彰状（2団体）

井上リボン工業株式会社

ラブリーパートナーエルパ

（協同組合 福井ショッピングモール）

日本赤十字社表彰

【献血団体功勞】

- ・ 金色有功章：活動継続20年以上（2団体）

株式会社フクオカ ラシ

福井市農業協同組合

- ・ 銀色有功章：活動継続15年以上（1団体）

株式会社ナカニシビジョン

- ・ 支部長感謝状（金色枠）：活動継続10年以上（1団体）

福井県立若狭東高等学校

- ・ 支部長感謝状（銀色枠）：活動継続5年以上（3団体）

株式会社道端組

ニチコン大野株式会社 第二工場

全港湾敦賀支部青年婦人部

- ・ 所長感謝状

福井中央ライオンズクラブ（デジタルサイネージ寄贈）

【献血推進団体功勞】

- ・ 銀色有功章：活動継続15年以上（2団体）

武生ライオンズクラブ

小浜ライオンズクラブ

- ・ 支部長感謝状（金色枠）：活動継続10年以上（2団体）

福井中央ライオネスクラブ

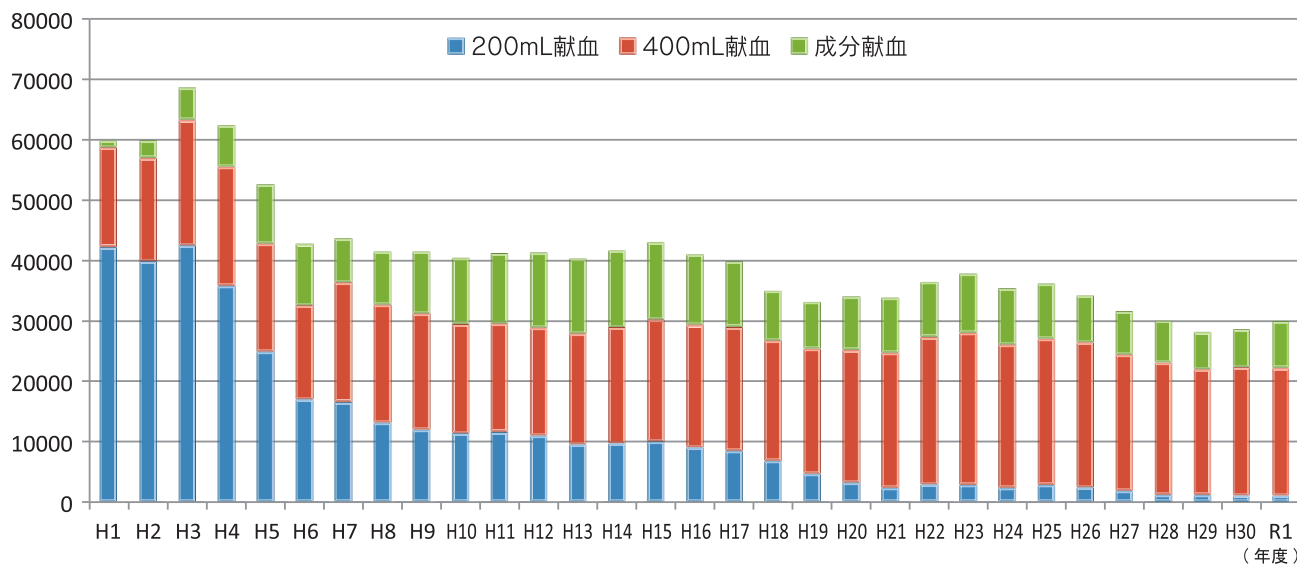
一般社団法人 生命保険協会 福井県協会

年度別献血者数

(人)

年 度	200mL 献血		400mL 献血		成 分 献 血		合 計	
	献血人数	構成比	献血人数	構成比	献血人数	構成比	献血人数	構成比
昭和40～63	886,218	96.0%	36,176	3.9%	1,335	0.1%	923,729	100.0%
平成元	42,243	70.5%	16,485	27.5%	1,191	2.0%	59,919	100.0%
2	39,834	66.5%	17,123	28.6%	2,903	4.9%	59,860	100.0%
3	42,526	61.9%	20,747	30.2%	5,397	7.9%	68,670	100.0%
4	35,737	57.3%	19,761	31.7%	6,869	11.0%	62,367	100.0%
5	24,909	47.3%	17,832	33.9%	9,870	18.8%	52,611	100.0%
6	17,010	39.7%	15,576	36.4%	10,210	23.9%	42,796	100.0%
7	16,555	37.9%	19,758	45.2%	7,373	16.9%	43,686	100.0%
8	13,126	31.6%	19,520	47.0%	8,902	21.4%	41,548	100.0%
9	11,947	28.8%	19,300	46.5%	10,254	24.7%	41,501	100.0%
10	11,379	28.1%	18,077	44.7%	11,005	27.2%	40,461	100.0%
11	11,554	28.0%	18,026	43.7%	11,655	28.3%	41,235	100.0%
12	10,944	26.5%	17,954	43.5%	12,417	30.0%	41,315	100.0%
13	9,556	23.5%	18,372	45.1%	12,794	31.4%	40,722	100.0%
14	9,718	23.3%	19,264	46.1%	12,757	30.6%	41,739	100.0%
15	10,002	23.2%	20,275	47.1%	12,781	29.7%	43,058	100.0%
16	9,066	22.1%	20,270	49.4%	11,728	28.5%	41,064	100.0%
17	8,484	21.3%	20,442	51.3%	10,893	27.4%	39,819	100.0%
18	6,761	19.3%	19,982	57.2%	8,211	23.5%	34,954	100.0%
19	4,622	13.9%	20,763	62.6%	7,801	23.5%	33,186	100.0%
20	3,240	9.5%	21,968	64.5%	8,848	26.0%	34,056	100.0%
21	2,308	6.8%	22,372	66.2%	9,120	27.0%	33,800	100.0%
22	2,876	7.9%	24,401	66.9%	9,186	25.2%	36,463	100.0%
23	2,810	7.4%	25,184	66.6%	9,851	26.0%	37,845	100.0%
24	2,367	6.7%	23,639	66.7%	9,409	26.6%	35,415	100.0%
25	2,764	7.6%	24,281	67.2%	9,096	25.2%	36,141	100.0%
26	2,426	7.1%	23,988	70.1%	7,813	22.8%	34,227	100.0%
27	1,824	5.7%	22,621	71.6%	7,160	22.7%	31,605	100.0%
28	1,158	3.9%	21,974	73.1%	6,944	23.1%	30,076	100.0%
29	1,137	4.0%	20,890	74.1%	6,148	21.8%	28,175	100.0%
30	1,073	3.7%	21,472	74.3%	6,365	22.0%	28,910	100.0%
令和元年	1,053	3.5%	21,380	70.6%	7,842	25.9%	30,275	100.0%
合 計	1,247,227	57.0%	669,873	30.5%	274,128	12.5%	2,191,228	100.0%

(人)



市町別にみる献血者数

(人)

	全血献血			成分献血※ 2	合 計
	200mL 献血	400mL 献血	400 m L 献血率(%)※ 1		
福 井 市	627	10,787	94.5%	7,842	19,256
内 献 血 ホール「いぶき」	164	4,129	96.2%	7,842	12,135
訳 献 血 バ ス	463	6,658	93.5%	-	7,121
敦 賀 市	83	1,793	95.6%	-	1,876
小 浜 市	2	626	99.7%	-	628
大 野 市	8	436	98.2%	-	444
勝 山 市	4	302	98.7%	-	306
鯖 江 市	61	1,321	95.6%	-	1,382
あ わ ら 市	15	343	95.8%	-	358
越 前 市	143	2,234	94.0%	-	2,377
坂 井 市	40	1,076	96.4%	-	1,116
永 平 寺 町	41	310	88.3%	-	351
池 田 町	1	43	97.7%	-	44
南 越 前 町	2	107	98.2%	-	109
越 前 町	7	119	94.4%	-	126
美 浜 町	6	598	99.0%	-	604
高 浜 町	5	534	99.1%	-	539
お お い 町	2	535	99.6%	-	537
若 狭 町	6	216	97.3%	-	222
合 計	1,053	21,380	95.0%	7,842	30,275

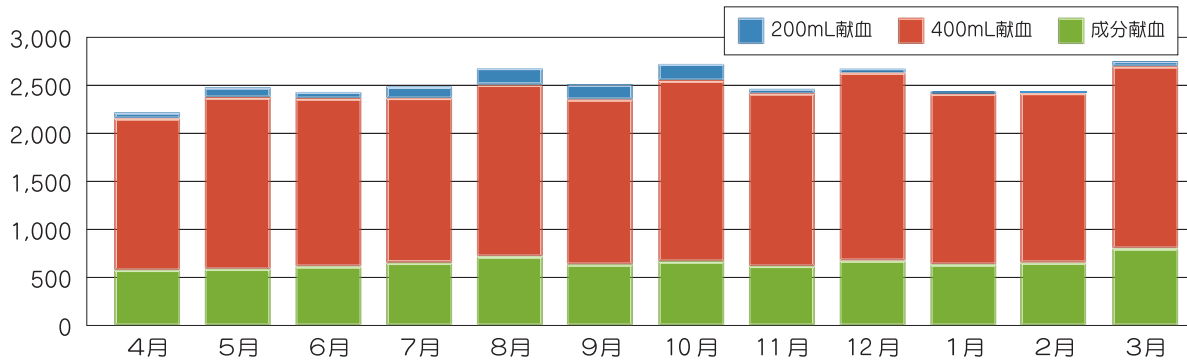
※ 1 : 400mL献血率は400mL献血数÷全血献血数 (200mL献血数+400mL献血数)×100で計算しています。

※ 2 : 各市町の送迎献血者数は、献血ホールに計上しています。

月別にみる献血者数

(人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
200mL献血	62	102	67	125	173	159	171	47	45	28	20	54	1,053
400mL献血	1,576	1,785	1,748	1,714	1,783	1,716	1,883	1,795	1,954	1,772	1,762	1,892	21,380
成分献血	578	589	615	651	720	634	668	619	675	637	653	803	7,842
合 計	2,216	2,476	2,430	2,490	2,676	2,509	2,722	2,461	2,674	2,437	2,435	2,749	30,275

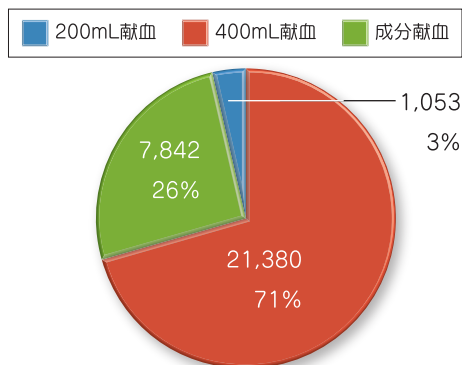


施設別・献血種別にみる献血者数

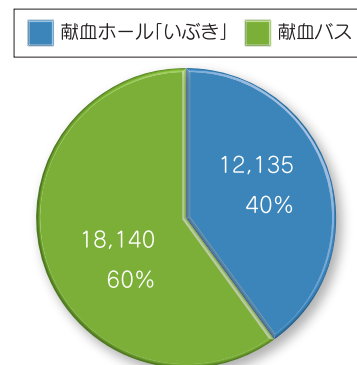
(人)

	献血ホール「いぶぎ」			献血バス			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL献血	11	153	164	175	714	889	186	867	1,053
400mL献血	3,013	1,116	4,129	12,748	4,503	17,251	15,761	5,619	21,380
成分献血	6,077	1,765	7,842	—	—	0	6,077	1,765	7,842
合 計	9,101	3,034	12,135	12,923	5,217	18,140	22,024	8,251	30,275

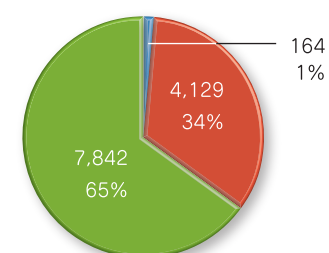
献血種別構成比



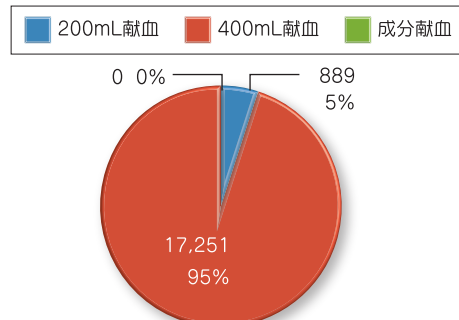
施設別献血者総数



施設別構成比



献血ホール「いぶぎ」



献血バス

年代別にみる献血者数

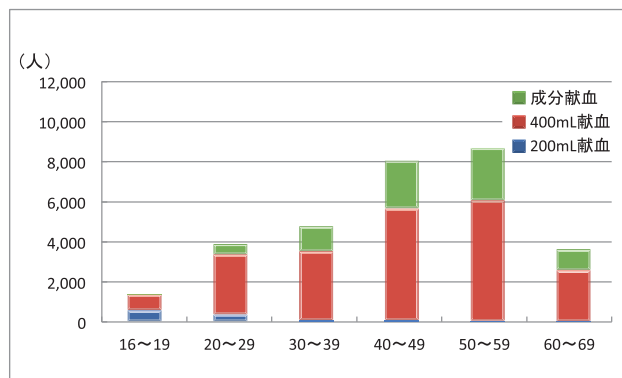
(人)

	16～19歳			20～29歳			30～39歳			40～49歳		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	165	401	566	20	322	342	1	61	62	0	51	51
400mL 献血	560	213	773	2,153	845	2,998	2,658	779	3,437	4,197	1,394	5,591
成分献血	13	14	27	320	200	520	914	339	1,253	1,795	586	2,381
合計	738	628	1,366	2,493	1,367	3,860	3,573	1,179	4,752	5,992	2,031	8,023
構成比	2.4%	2.1%	4.5%	8.3%	4.5%	12.8%	11.8%	3.9%	15.7%	19.8%	6.7%	26.5%

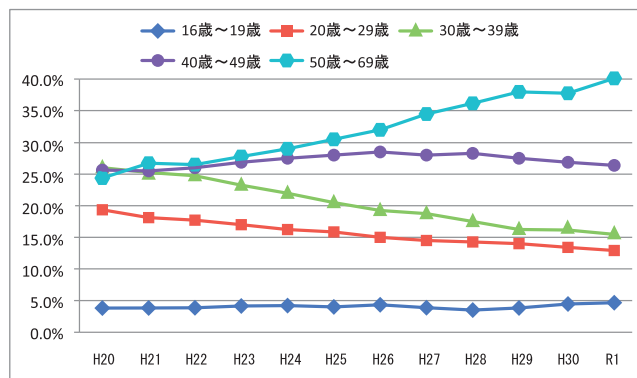
(人)

	50～59歳			60～69歳			合計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
200mL 献血	0	28	28	0	4	4	186	867	1,053
400mL 献血	4,358	1,658	6,016	1,835	730	2,565	15,761	5,619	21,380
成分献血	2,057	566	2,623	978	60	1,038	6,077	1,765	7,842
合計	6,415	2,252	8,667	2,813	794	3,607	22,024	8,251	30,275
構成比	21.2%	7.4%	28.6%	9.3%	2.6%	11.9%	72.7%	27.3%	100.0%

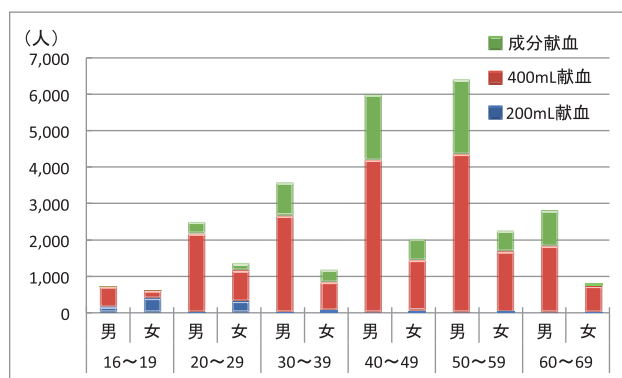
年代別献血者数



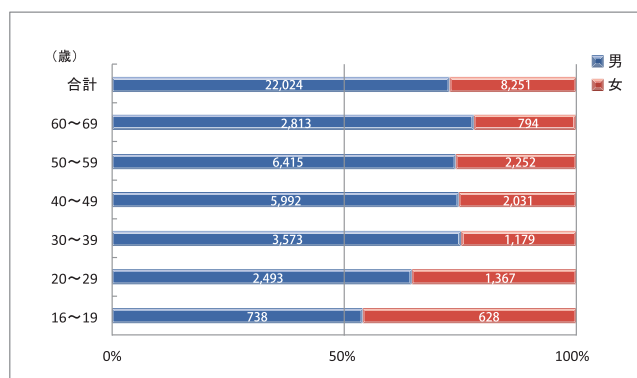
年齢別献血者割合の推移



年代別にみる男女別献血者数



年代別にみる男女構成



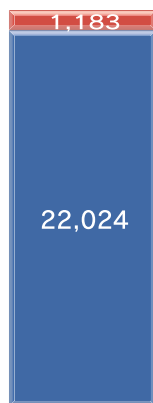
献血不適格状況

(人)

	受付者数	採血者数	不適格者数		内 訳			
					比重不足	構成比	その他	構成比
男	23,207	22,024	1,183	5.1%	297	25.1%	886	74.9%
女	10,416	8,251	2,165	20.7%	1,155	53.3%	1,010	46.7%
計	33,623	30,275	3,348	10.0%	1,452	43.4%	1,896	56.6%

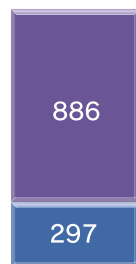
男女別にみる献血不適格状況

- 不適格者数
- 採血者数



男

献血不適格
事由の内訳



- その他
- 比重不足

男

■ その他

血色素	297
血圧	124
服薬	181
問診該当1(輸血歴等)	39
問診該当2 (歯科治療後の期間不足等)	181
事前検査	29
その他(細血管等)	332

献血不適格
事由の内訳

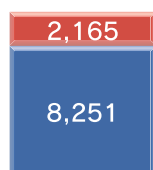


- その他
- 比重不足

女

■ その他

血色素	1,155
血圧	59
服薬	80
問診該当1(輸血歴等)	22
問診該当2 (歯科治療後の期間不足等)	144
事前検査	11
その他(細血管等)	694



女

献血・採血部門

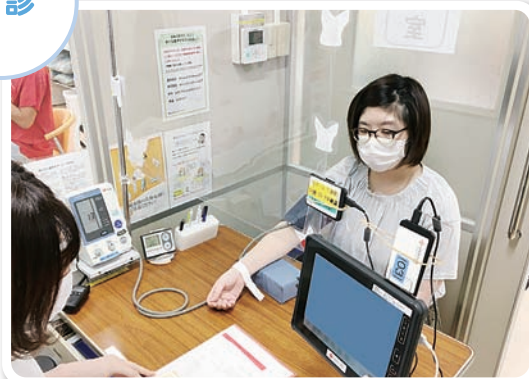
献血の流れをご紹介します。従事者全員で献血者に安心して協力していただけるよう、採血中および採血後のケアに最前を尽くしています。

献血受付



献血される方の安全を守り、また、患者さんが安心して輸血を受けられるよう、献血いただく方の健康状態を伺うため、電子問診表の質問に回答していただきます。

検診



ご回答いただいた内容に基づき、問診と血圧測定を行います。なお、問診内容のプライバシーは厳重に保護されますので、正確にお答えください。

検査



ヘモグロビン濃度が採血基準を満たしているかどうかの測定や血液型の事前検査などを行います。

採血



採血ベッドに横になり採血を開始します。採血時間は、全血献血で10～15分程度、成分献血は採血量に応じて40～90分程度時間がかかります。

休憩



献血いただいた後は、水分補給と休憩を十分行うようお願いしております。記念品も季節ごとにいろいろな品物をご用意しております。

医師卒後臨床研修



血液センターは臨床研修制度の施設となっています。献血会場での検診医となる県内主要病院の医師を対象に毎年4月にオリエンテーションを実施しており、研修後は、各献血会場にて検診をお願いしています。

供給部門

県内および滋賀県の一部医療機関へ輸血用血液製剤を届ける役目を担っています。

輸血用血液製剤の種類別・血液型別の過不足の調整、Rh(－)の血液型およびまれな血液型への対応については、供給に支障をきたさないよう全国規模で調整を行っています。

血液の保管



輸血用血液製剤は、専用の保管庫で、それぞれの製剤に最も適した条件で保管します。

※赤血球製剤は冷蔵保存（2℃～6℃）、血漿製剤は冷凍保存（－20℃以下）、血小板製剤は振とう保存（20℃～24℃）により保管します。

出庫・梱包

医療機関から要請された輸血用血液製剤は、複数の職員で要請内容との確認を行い、医療機関別、製剤別に専用の輸送バッグに収めます。特殊保温剤を用いて梱包を行い、配送時の適正な温度を確保しています。

（特殊保温剤）



配 送

輸血用血液製剤は緊急車両による定期配送を行っています。



納 品

要請された輸血用血液製剤は、主に病院内の輸血部や検査室の担当者との確認後、引き渡します。



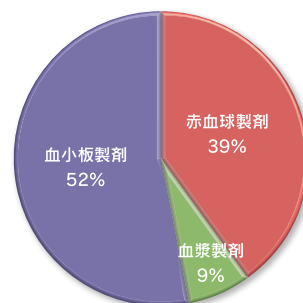
血液製剤供給状況

輸血用血液製剤供給状況

県内85、県外3の医療機関に103,425単位（200mL換算）の輸血用血液製剤を供給しました。（単位・u）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
全血製剤	0	0	0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	3,487	3,797	3,295	3,444	3,200	3,126	3,625	3,495	3,669
血漿製剤	580	753	682	889	651	641	1,224	1,043	748
血小板製剤	5,170	4,225	4,255	5,125	4,725	3,740	4,280	5,015	4,495
計	9,237	8,775	8,232	9,458	8,576	7,507	9,129	9,553	8,912

区 分	1月	2月	3月	合計
全血製剤	0	0	0	0
赤血球製剤	3,344	3,030	3,099	40,611
血漿製剤	621	495	467	8,794
血小板製剤	4,675	4,125	4,190	54,020
計	8,640	7,650	7,756	103,425



※全血、赤血球製剤は200mL献血由来を1単位、400mL献血由来を2単位で換算してあります。

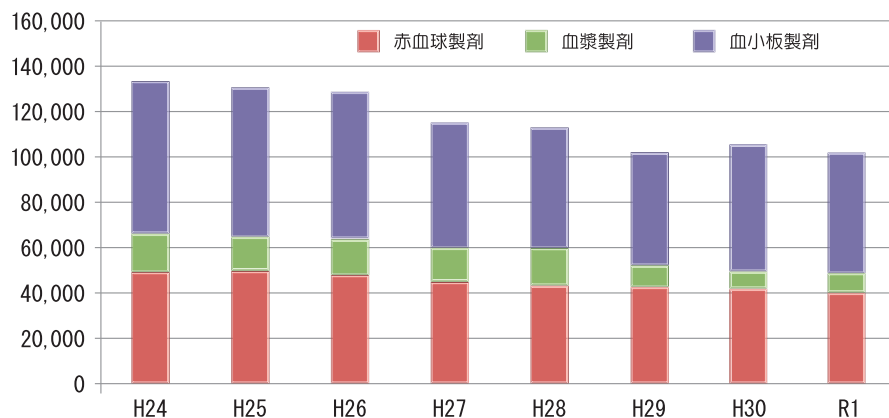
※血漿製剤は200mL献血由来を1単位、400mL献血由来を2単位、血漿成分献血を4単位で換算してあります。

※血小板製剤は血小板成分献血を1単位～20単位で換算してあります。

輸血用血液製剤供給数の推移

（単位・u）

区 分	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
全血製剤	0	0	0	0	0	0	0	0
赤血球製剤	49,188	49,653	47,863	44,825	43,222	42,650	42,445	40,611
血漿製剤	11,511	10,315	10,705	10,345	11,289	9,529	7,720	8,794
血小板製剤	67,250	65,860	64,705	55,335	53,200	49,895	56,925	54,020
計	127,949	125,828	123,273	110,505	107,711	102,074	107,090	103,425



学 術 ・ 品 質 情 報 部 門

品質保証活動

高品質の血液製剤を安定的に製造し供給するためには、採血から製造、供給に至る工程において全社的に適切な管理体制を確立し、それを維持するとともに、品質向上を目指す継続的改善が行われる体制の構築が必要であります。

そのために、平成24年度から血液事業において医薬品品質システムを導入し、広域事業運営体制に併せて全国に品質保証部門が設置されました。当センターにおいても、さらなる品質の向上を目指して品質モニタリングや品質システムに関する周知活動などを行っています。

医薬情報活動

安全な輸血医療の推進を目的として医療機関を訪問し、輸血に関する情報提供や情報収集を行っています。

◎輸血副作用・感染症報告への対応

輸血副作用・輸血感染症について医療機関から情報収集をしています。得られた情報は最終的に厚生労働省へ報告されています。

◎遡及調査

感染の拡大防止、輸血用血液の安全性の向上および輸血を受けた患者さんのフォローを目的として、病原体の存在が疑われた献血者の過去の献血血液又は輸血等により感染が疑われた血液製剤等に関する情報やこれらの献血血液から製造された血液製剤の情報、その製剤が投与された患者さんの感染に係る情報等を収集しています。

◎輸血に関する情報提供

輸血用血液製剤に関する情報媒体をはじめとして、輸血医療に役立つ情報を医療機関へお届けしています。

◎医療関係者を対象とした研修会や講演会の開催

(研修会の開催)



医療機関や看護学校等を訪問し、輸血用血液製剤の取扱いや輸血副作用、適正使用に関する研修会を実施しています。令和元年度は医療機関10施設、看護学校等4校を対象に延べ18回の説明会を実施しました。

(講演会の開催)



輸血に携わる関係者を対象に輸血に関する知識の普及と輸血医療のレベル向上を図ることを目的として、例年福井県合同輸血療法委員会学術集会を開催しています。本集会は、福井県、福井県医師会、日本輸血・細胞治療学会北陸支部、血液センターが共催しております。令和元年度においては、輸血関連インシデント、医療事故の発生メカニズムとヒューマンエラーについて講演会を開催して、35施設105名の参加がありました。

(赤十字血液シンポジウムの開催)

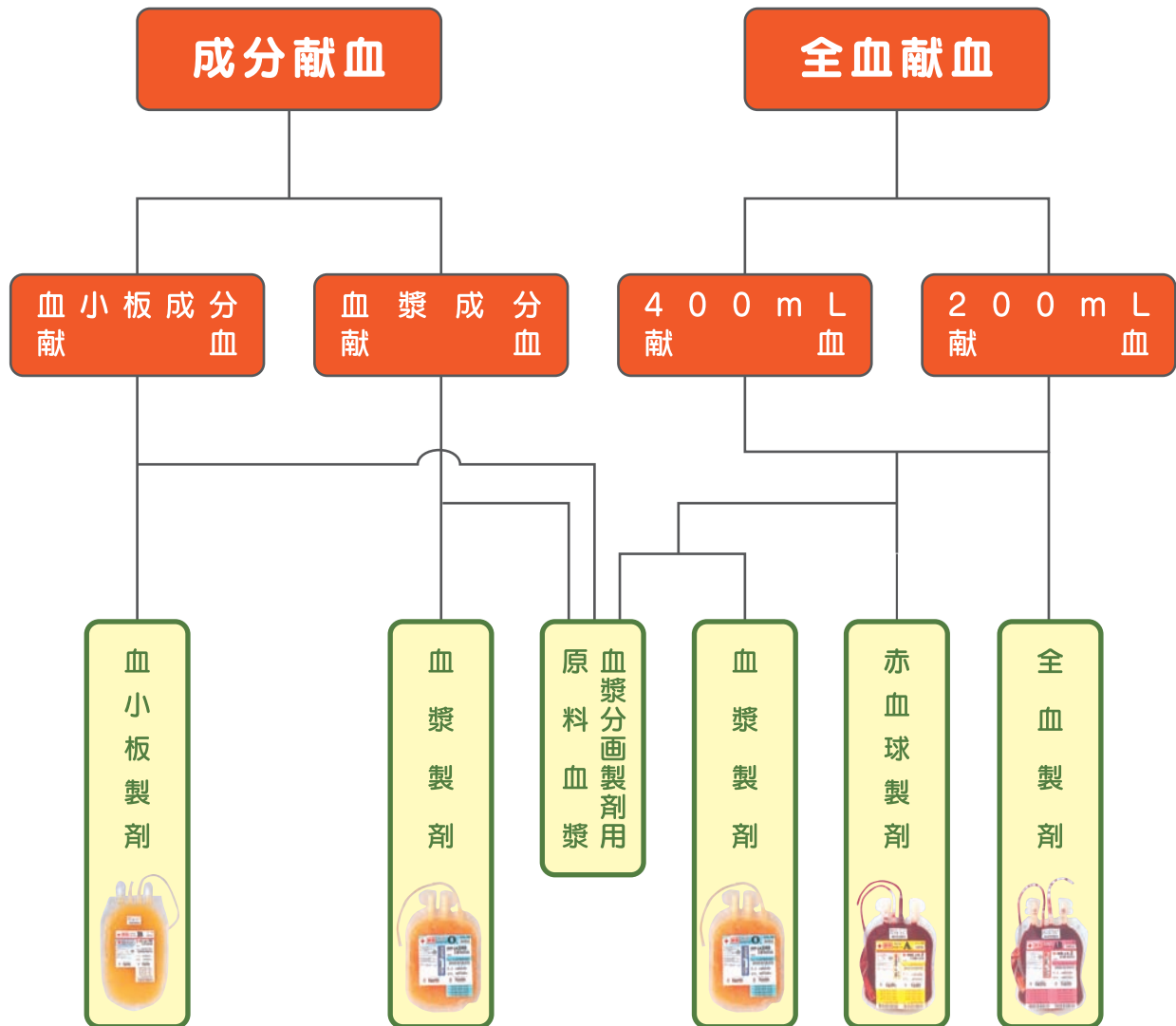


例年、輸血に携わる関係者を対象に愛知会場を中心として赤十字血液シンポジウムが開催されています。令和元年度におきましては、平成30年度に引き続き当センターにおいてもサテライト会場の1つとして開催しました。内容は培養赤血球を用いた血液事業新展開の可能性、災害対応、在宅輸血、輸血副作用への対応などの講演が行われ、30名の参加がありました。

◎その他

輸血用血液製剤の取り扱いや輸血検査など医療機関からの輸血に関する問い合わせに対応しています。

献血と血液製剤



血小板製剤

- 保存温度 20～24℃（要振とう）
- 有効期間 採血後4日間

血小板産生低下による血小板減少症などの場合に使われます。

全血製剤

- 保存温度 2～6℃
- 有効期間 採血後21日間

赤血球及び血漿成分を同時に必要とする場合に使われます。

血浆製剤

- 保存温度 -20℃以下
- 有効期間 採血後1年間

外傷や外科手術などに使われます。また、血漿分画製剤を作るためにも必要とされています。

赤血球製剤

- 保存温度 2～6℃
- 有効期間 採血後21日間

慢性貧血、外科手術前後の輸血などに使われます。

血液検査〔検査から輸血へ〕

献血された血液は、全ての血液に対して血液型や各種ウイルス等の抗原・抗体検査をはじめ厳しい検査を行っています。

血液型検査

検査項目	説明
ABO 血液型検査	赤血球の検査(おもて検査)と血清の検査(うら検査)の両方の検査を行い判定しています。
Rh 血液型検査	血液中のC.c.D.E.eのRh抗原の中でD抗原の有無を検査し、D抗原を持つものをRhプラス、持たないものをRhマイナスとしています。
不規則抗体検査	血液型には多くの種類があり、輸血を行う際に考慮する必要がある血液型について、輸血副作用の原因となる抗体の有無を検査するもので、抗体を持つ血液は輸血に用いません。

ウイルス等感染予防のための検査

検査項目	説明
梅毒検査 (梅毒血清学的検査)	梅毒トレポネーマと呼ばれる微生物に感染した人にできる抗体の有無を調べるものです。
B型肝炎検査 (HBs抗原検査及びHBc抗体検査)	輸血によるB型肝炎ウイルス感染の絶滅を期して行っている検査で、HBs抗原検査に加えてHBc抗体検査を行った結果、輸血後のB型肝炎ウイルス感染が激減しました。
C型肝炎検査 (HCV 抗体検査)	上記のB型肝炎検査に併せてこのウイルス検査 (HCV抗体検査)が可能となったことから、輸血による主な肝炎ウイルスの感染が激減しました。
ALT検査	肝炎初期から上昇する検査項目で、これまでの肝炎原因ウイルスとの関連と、未知のウイルス感染による肝炎の防御のために検査を行っています。これが異常値を示した血液は輸血に用いません。
HIV抗体検査	HIVは、後天性免疫不全症候群(AIDS)の原因となるウイルスです。輸血による感染防御のために検査を行っています。
HTLV-1抗体検査	成人T細胞白血病(ATL)の原因となるウイルスを検査するもので輸血による感染防御のために検査を行っています。
ヒトパルボウイルス検査 (B19抗原検査)	この検査は、ヒトパルボウイルスB19抗原の有無を調べるものです。抗原陽性の血液は、輸血用血液としては使用しません。

核酸増幅検査(NAT)

検査項目	説明
核酸増幅検査(NAT)	HBV、HCV、HIVについて献血者1人分の血液ごとにNATを行う「個別NAT」を実施しています。HEVについては令和2年8月に追加導入し更なる安全性向上に努めています。

HLA検査

検査項目	説明
HLA検査	HLA(ヒト白血球抗原)は、白血球と血小板に存在し、自己・非自己の区別や免疫応答の調節をつかさどる抗原です。骨髄などの移植ではHLAを合わせることが重要であり、また、頻回の輸血でHLA抗体を作り、通常の血小板輸血が無効の患者さんには、HLA適合血小板が有効な場合があります。このことから血液センターでは成分献血登録者と骨髄登録者のHLAタイピング検査を行っています。

検査成績のお知らせ

血液センターでは、献血にご協力いただいた方々への感謝の気持ちとして、7項目の生化学検査成績と8項目の血球計数検査成績をお知らせしています。これらの検査成績はいずれも通知を希望された方を対象とし、献血後おおむね2週間程度で親展（書簡の郵便）にてご通知します。

生化学検査および血球計数検査欄に記した基準値は、献血された方々の検査結果から算出したもので、正常または異常を表すものではありません。また、受付時に、B・C型肝炎検査、梅毒検査、HTLV-I抗体検査の結果通知を希望された方には、異常を認めた場合、献血後1ヶ月以内に上記の通知とは別に親展（書簡の郵便）にてご通知します。

生化学検査

検査項目	基準値	説明
ALT	8~49IU/L ^①	肝臓に最も多く含まれる酵素です。肝細胞が破壊されると血液中に流れ出すので、急性肝炎で最も強く上昇し、慢性肝炎や脂肪肝(肥満)などでも上昇します。激しい運動の後に一過性の上昇がみられることがあります。
γ-GTP	9~68IU/L	肝、胆道、脾、腎などに多く含まれる酵素です。上昇する疾患は閉塞性黄疸、肝炎、アルコール性肝障害などです。病気がなくても長期飲酒者では上昇することが多く1か月位禁酒するとある程度正常化します。
総蛋白 TP	6.6~8.2g/dL	血清中には80種類以上の蛋白が含まれ、種々の機能を持ち、生命維持に大きな役割を果たします。その総量を総蛋白として測定しています。
アルブミン ALB	4.0~5.1g/dL	血清蛋白の50%以上を占めるアルブミンは、病気などで栄養が悪くなると減少するため、健康診断のスクリーニングとして大きな意味があります。
アルブミン対グロブリン比 A/G	1.3~2.1	血清蛋白はアルブミン(A)とグロブリン(G)に分けられ、その比率は健康な人では一定の範囲にありますが、病気によってはその比率が変化(主として減少)してきます。
コレステロール CHOL	140~259mg/dL	血清脂質の一つで、一般に脂肪の多い食事を続けていると上昇します。また、肝臓などで作られ、肝、胆道、腎、甲状腺の病気ではその値が上下することがあります。血清コレステロールが多くなると動脈硬化を起こしやすいとされています。
グリコアルブミン GA	16.5%未満	糖尿病の検査の一つです。過去約2週間の血糖値が低い状態が続いていると低下し、高い状態が続いていると上昇します。糖尿病では標準値より上昇します。標準値範囲内でも15.6%以上の場合は注意が必要です。

① IU：国際単位

血球計数検査

検査項目	基準値	説明	
赤血球数 (RBC)	男性418~560 女性384~504 $\times 10^4/\mu\text{L}$ ^①	赤血球は血液の主な細胞成分で、酸素を肺から各組織へ運び働きを持っています。	貧血の有無を知る目安となります。
ヘモグロビン量 (Hb)	男性12.7~17.0 女性11.0~14.8 g/dL	血液の赤い色は赤血球に含まれるヘモグロビン(血色素)によるもので、赤血球の動きの中心となっています。	
ヘマトクリット値 (Ht)	男性38.8~50.0 % 女性34.6~44.6 %	ヘマトクリット値は、一定の血液量に対する赤血球の割合(容積)をパーセントで表したものです。	
平均赤血球容積 (MCV)	83.0~99.5fL ^②	赤血球1個の平均的容積、すなわち赤血球の大きさの指標となるもので、赤血球数とヘマトクリット値から算出したものです。	貧血の判定の場合、その種類を判断する目安となります。
平均赤血球ヘモグロビン量 (MCH)	26.8~33.5 pg ^③	赤血球1個に含まれるヘモグロビン量を平均的に表したもので、赤血球数とヘモグロビン量から算出したものです。	
平均赤血球ヘモグロビン濃度 (MCHC)	31.7~35.2%	赤血球の一定容積に対するヘモグロビン量の比をパーセントで表したもので、ヘモグロビン量とヘマトクリット値から算出したものです。	
白血球数 (WBC)	38~89 $\times 10^2/\mu\text{L}$	白血球は細菌などを貪食し、免疫情報を伝達し、さらに免疫能を発現して生体防御にかかわっています。細菌感染症があると一般に白血球は増加しますが、ウイルス感染症の場合はかえって減少することもあります。	
血小板数 (PLT)	17.0~36.5 $\times 10^4/\mu\text{L}$	血小板は出血を止めるための重要な働きを持ち、この値が極端に減少すると出血を起こしやすいくなります。	

① $\mu\text{L}=1\text{L} \times 10^{-6}$ ② $\text{fL}=1\text{L} \times 10^{-15}$ ③ $\text{pg}=1\text{g} \times 10^{-12}$

献血協力団体・実施場所

(市町別)

福井市

AOIホールディングス 本社
アスワ村田製作所
福井県衛生環境研究センター
NTT西日本 福井支店 日之出ビル
オカモト鐵工
福井県立科学技術高校
清川メッキ工業 本社
J A福井県経済連 総合施設センター
福井県警察学校
福井県立看護専門学校
福井県立病院
福井県工業技術センター
福井工業大学
福井県立高志高校
サカイオーベックス花堂工場
サカセ化学工業
サンワコン 本社
福井県社会福祉センター
福井県消防学校
福井心臓血圧センター 福井循環器病院
J A福井県 福井基幹支店
セーレン 新田事業所
福井市防災センター
ネットトヨタ福井 本店
トヨタカローラ福井 福井店
ナカニシビジョン 本社
日産プリンス福井販売 福井店
UDトラックスジャパン 福井支店
福井地方合同庁舎 日之出庁舎
パリオCITY
福井環境事業
福井銀行 本店
福井銀行事務センター
福井大学 文京キャンパス
福井農林高校
フクビ化学工業 本社
福井警察署
福井刑務所
福井県庁
福井工業大学附属福井高校
福井県福井合同庁舎
福井県立福井産業技術専門学院
福井市役所
福井新聞社
福井県自動車会館
福井県立藤島高等学校

啓新高校
福井石油備蓄
福井総合病院
福井ダイハツ販売 浅水店
福井市中央卸売市場
福井トヨタ自動車 本社
福井トヨベツト 本社
福井問屋センター会館
福井県福井土木事務所
福井日産自動車 本社
福井県農業試験場
福井春山合同庁舎
福井県福井健康福祉センター
パナソニック I S社DS事業部 森田
福井三菱自動車販売 福井文京店
福井南警察署
福井県予防医学協会
ホテルフジタ福井
ショッピングシティ ベル
北陸高校
ホクコン 本社
北陸電力 福井支店
北陸電話工事 福井支店
ホンダカーズ福井中央 御幸店
松浦機械製作所 本社
北陸マツダ 開発本店
三谷商事 本社
セーレン 二日市工場
メディセオ 福井支店
福井県済生会病院
損保ジャパン日本興亜 福井支店
社会保険診療報酬支払基金福井支部
光陽生協病院
ラブリーパートナー エルパ
アピタ福井店
FBC福井放送
北陸トラック運送
福井精米 本社
タッセイ
つくし野病院
福井厚生病院
日本郵便 福井南郵便局
北陸スバル自動車 福井開発店
福井県自治会館
嶋田病院
ホンダカーズ福井南 花堂店
アピタ福井大和田店
コミュニティリゾート リライム

ミタス 本社
吉岡幸 機工センター
道端組 本社
パワーセンターワッセ
田中病院
トヨタカローラ福井 本社
興和江守
北陸コカ・コーラボトリング 福井支店
大和ハウス工業 福井支店
PLANT-3 清水店
福井県農業会館
ホンダカーズ福井南 二の宮店
法美社
明祥 福井支店
中日本高速道路金沢支社 福井保全・サービスセンター
平野純薬 本社
福井県立羽水高校
ホンダベルノ福井 北インター店
スズキ自販北陸福井支店
福井南高校
大東建託 福井支店
高井不動産エルピス
日本エー・エム・シー 本社
福井市美山総合支所
福井県学生献血推進連盟
福井県自動車販売店協会
福井県生命保険協会
福井県歯科技工士会
福井県損害保険代理業協会
福井市赤十字奉仕団
福井市中央卸売市場協会
福井市職員共済会
福井赤十字病院
福井ライオンズクラブ
福井中央ライオンズクラブ
福井中央ライオネスクラブ
福井葵ライオンズクラブ
福井九頭竜ライオンズクラブ
福井本丸ライオンズクラブ
福井フェニックスライオンズクラブ
ふくいピュアライオンズクラブ
福井SOUTHライオンズクラブ
福井イーストライオンズクラブ
福井WESTライオンズクラブ
福井みなとマリナライオンズクラブ

敦賀市

J A 福井県 敦賀美方基幹支店
敦賀海陸運輸
敦賀市役所
敦賀警察署
敦賀気比高校
福井県立敦賀工業高校
市立敦賀病院
国立病院機構 敦賀医療センター
東洋紡 第一工場
新型転換炉原型炉ふげん
高速増殖原型炉もんじゅ
日本原子力発電 敦賀発電所
北陸電力 敦賀営業所
北陸電力 敦賀火力発電所
パナソニック オートモーティブ社 敦賀地区
福井県敦賀合同庁舎
塩浜工業 本社
福井南スバル自動車
ニューサンピア敦賀
中日本高速道路 金沢支社 敦賀保安・サービスセンター
パロー敦賀店
アビタ敦賀店
敦賀駅前合同庁舎
日本原子力研究開発機構 敦賀事業本部
敦賀市立看護大学
敦賀赤十字奉仕団
敦賀ライオンズクラブ
敦賀みなとライオンズクラブ
敦賀気比ライオンズクラブ
敦賀シニアライオンズクラブ
全日本港湾労働組合 日本海地方本部敦賀支部

越前市

越前市商工会 味真野支所
アイシンAW工業 本社工場
武生薬市
キョーセー 本社
信越化学工業 武生工場
仁愛大学
越前警察署
福井県立武生工業高校
越前市役所
越前市AW-1スポーツアリーナ
オーディオテクニカフクイ
福井県南越合同庁舎
日信化学工業 本社
アシックスアパレル工業 福井工場
ポリテクセンター福井
福井鉄道 本社
福井村田製作所 武生事業所
武生高校

武生商業高校
丹南電気ビル
小野谷機工 本社
相木病院
アスピカホール武生
ネットヨタ福井 武生店
TOP(タケフ オリジナル プロダクション)
ハーツたけふ
S I P Y
福井信越石英
越前市役所今立総合支所
井上りボン工業 本社
北陸電力 丹南支社
武生ライオンズクラブ
武生セントラルライオンズクラブ
今立ライオンズクラブ
越前市商工会青年部
越前市赤十字奉仕団

小浜市

小浜警察署
小浜市役所
小浜信用金庫 本店
公立小浜病院
関西電力 小浜営業所
J A 福井県 若狭基幹支店
福井県若狭合同庁舎
ハーツわかさ
関西電力労働組合 福知山支部
小浜市赤十字奉仕団
小浜ライオンズクラブ

大野市

福井県奥越合同庁舎
大野市役所
J A 福井県 奥越基幹支店
大野有終会館「結とびあ」
ニチコン大野
ヴィオ
ニチコン大野 第2工場(ニチコン製箔 富田工場)
大野商工会議所
大野市社会福祉協議会
大野ライオンズクラブ
大野市赤十字奉仕団

勝山市

勝山市役所
福井勝山総合病院
セーレン 勝山工場

マイランEPD 勝山事業所
勝山市福祉健康センターすこやか
ゆめおーれ勝山
福井県自動車整備組合勝山支部
勝山市赤十字奉仕団
勝山ライオンズクラブ

鯖江市

アイテック 本社
ウラセ 本社
KBセーレン 北陸合繊工場
公立丹南病院
鯖江市役所
鯖江村田製作所
サンリープ 本社
J A 福井県 丹南基幹支店
セーレン鯖江工場
福井県立丹南高校
東工
フクオカラシ 本社
福井工業高等専門学校
福井めがね工業 本社
シャルマン 本社
ヨシダ工業
陸上自衛隊鯖江駐屯地
アル・プラザ鯖江
アイアイ鯖江 鯖江市健康福祉センター
斎藤病院
吉川公民館
シー・アンド・エム 本社
鯖江警察署
タイヨー電子 本社
やろまい会
鯖江王山ライオンズクラブ
鯖江ライオンズクラブ
鯖江市赤十字奉仕団

坂井市

福井県坂井合同庁舎
セーレン T P F 事業所
U A C J 福井製造所
北陸電力 福井火力発電所
三國ショッピングワールド イーザ
坂井市三国支所
J A 福井県 丸岡支店
福井県立丸岡高校
坂井市丸岡支所
クラレファスニング 丸岡工場
福井県産業情報センター
ナクシス
ピアゴ丸岡店

北横地3区ふれあい会館
アル・プラザ アミ
ジェイデバイス
東洋染工 本社
坂井市春江支所
北陸ワコール縫製 本社
福井トヨタ自動車 空港前店
春江病院
春江中コミュニティセンター
坂井市役所
J A 福井県 坂井基幹支店
U A C J 福井製造所
リコー 福井事業所
北横地3区ふれあい会館
北横地壮年協議会
パナソニックライティングシステムズ 福井工場
丸岡ロータリークラブ
あわら三国ライオンズクラブ
丸岡ライオンズクラブ
春江坂井ライオンズクラブ
坂井市赤十字奉仕団

永平寺町

福井県立大学
福井大学医学部附属病院
永平寺町役場
曹洞宗大本山永平寺
日本エー・エム・シー 永平寺工場
永平寺町赤十字奉仕団

あわら市

金津村田製作所
あわら市役所
小林化工 本社
東レ・ダウコーニング 福井工場
福井鋸螺 細呂木事業所
パナソニック AIS社 デバイスソリューション事業部 金津工場
レンゴー 金津工場
木村病院
福井鋸螺 N L 工場
小林化工 清間第一工場
あわら市赤十字奉仕団

池田町

池田町役場
水海氏子青年会
池田町赤十字奉仕団

南越前町

南越前町役場

越前町

越前町役場
福井村田製作所宮崎工場
越前町赤十字奉仕団

若狭町

関西電力 美浜発電所
美浜町役場
関西電力 原子力事業本部
関西電力労働組合 原子力事業本部支部
関西電力労働組合 美浜支部
美浜ライオンズクラブ

高浜町

高浜町役場
関西電力 高浜発電所
関西電力労働組合 若狭地区本部 高浜支部
高浜町赤十字奉仕団
若狭西ライオンズクラブ

おおい町

おおい町役場
関西電力大飯発電所
関西電力労働組合 大飯支部
おおい町赤十字奉仕団

R2年3月31日現在

総務課	TEL.0776-36-6275	献血推進課	TEL.0776-36-0221
学術情報・供給課	TEL.0776-34-7900	採血課	TEL.0776-36-8981
品質情報課	TEL.0776-34-7901	医務課	TEL.0776-36-8981
	FAX.0776-33-7171(総務課)		FAX.0776-36-6133(学術情報・供給課)
	FAX.0776-33-7189(献血推進課)		(採血課)(品質情報課)(医務課)

敷地面積	2,325㎡（駐車場除く）			
建物の構造面積	（本館）鉄筋コンクリート造3階建 …… 2,155.7㎡			
	1階	749.9㎡	2階	658.0㎡
	3階	658.0㎡	塔屋	89.8㎡
	（車庫）鉄骨平屋建 …… 302.4㎡			

TEL.0770-24-0200 FAX.0770-24-0201

敷地面積	767.21㎡	
建物の構造面積	(事務所)鉄骨平屋建	155㎡
	(車庫)軽量鉄骨平屋建	72.23㎡

```
graph LR; S[所長] --- SB[事業部長]; SB --- SPB[事業副部長]; SPB --- TS[総務課]; SPB --- KTK[献血推進課]; SPB --- TK[採血課]; SPB --- SHK[学術情報・供給課]; SPB --- IK[医務課]; SPB --- HK[品質情報課]; SPB --- HSK[敦賀供給出張所]; TS --- TST[企画総務係]; TS --- TSM[管理係]; KTK --- KTK1[献血予約推進係]; KTK --- KTK2[推進係]; TK --- TK1[採血一係]; TK --- TK2[採血二係]; SHK --- SHK1[供給一係]; SHK --- SHK2[供給二係]; SHK --- SHK3[学術係]; IK --- IK1[医務係]; HK --- HK1[品質情報係]; HSK --- HSK1[供給係];
```

献血センターの組織図は、所長の下に事業部長、事業副部長が並び、事業副部長の下に総務課、献血推進課、採血課、学術情報・供給課、医務課、品質情報課、敦賀供給出張所が並び、それぞれの下に係が設置されている。

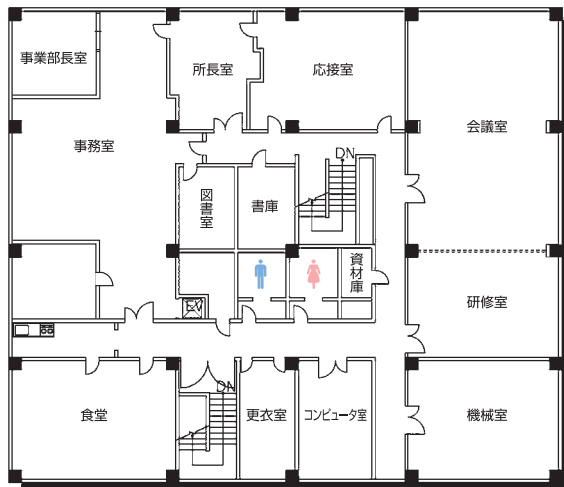
- 所長
 - 事業部長
 - 事業副部長
 - 総務課
 - 企画総務係
 - 管理係
 - 献血推進課
 - 献血予約推進係
 - 推進係
 - 採血課
 - 採血一係
 - 採血二係
 - 学術情報・供給課
 - 供給一係
 - 供給二係
 - 学術係
 - 医務課
 - 医務係
 - 品質情報課
 - 品質情報係
 - 敦賀供給出張所
 - 供給係

職 種	専任職員数
医 師	2
薬 剤 師	3
検 査 技 師	1
看 護 師	12
事 務 職 員	20
嘱 託 職 員	16
計	54

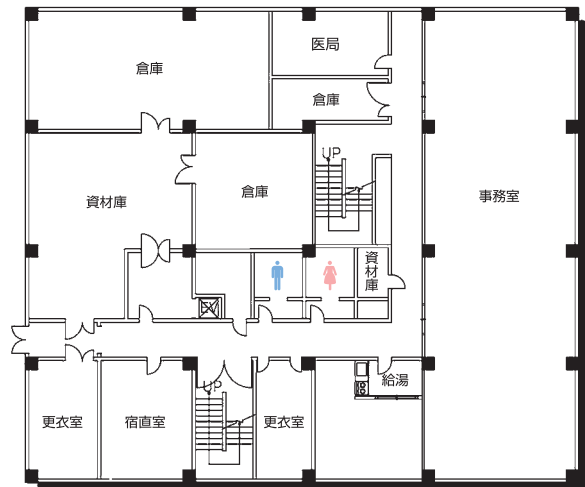
車 種	車輛台数
移動採血車（大型 2 中型 1）	3
検 診 車	1
献血運搬車	9
広 報 車	4
送 迎 車	1
乗 用 車	1
計	19

福井県赤十字血液センター

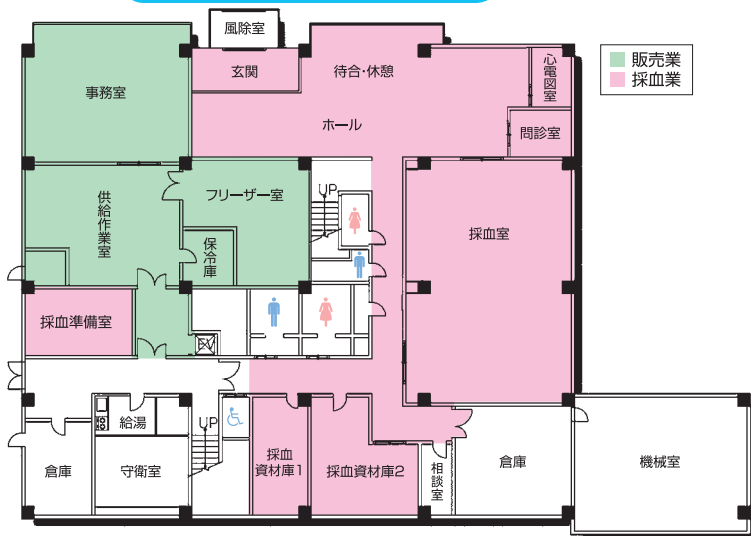
3階



2階



1階



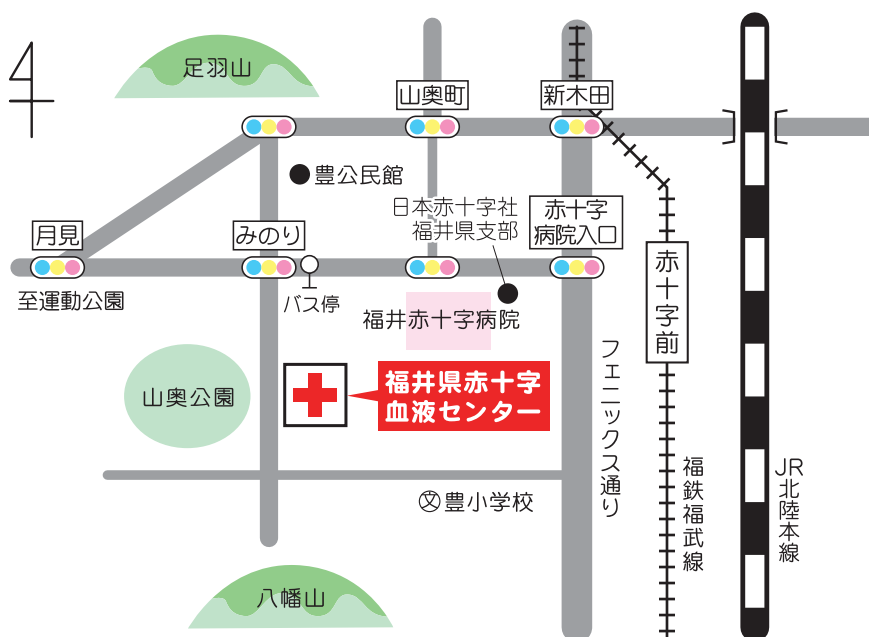
敦賀供給出張所



沿革

昭和 40年 4月 1日	血液センター開所(福井市月見6番地 福井赤十字病院内)
昭和 41年 3月 20日	社屋完成
昭和 43年 2月 1日	小浜出張所開所(小浜市大手町2番地 公立小浜病院内)
昭和 47年 1月 5日	HBs抗原検査開始
昭和 52年 1月 5日	生化学(6項目)検査開始
昭和 56年 7月 1日	献血50万人目達成
昭和 58年 8月 15日	献血60万人目達成
昭和 59年 4月 1日	HLA抗体スクリーニング検査開始
昭和 60年 5月 29日	献血70万人目達成
昭和 60年 11月 30日	血液センター新社屋完成(福井市月見3丁目3番23号)
昭和 61年 4月 1日	400mL献血開始
昭和 61年 11月 1日	HIV抗体、HTLV-1抗体検査開始
昭和 62年 2月 16日	献血80万人目達成
昭和 62年 3月 30日	成分献血開始
昭和 63年 11月 1日	献血90万人目達成
平成 1年 11月 1日	HCV抗体、HBc抗体検査開始
平成 2年 7月 11日	献血100万人目達成
平成 4年 1月 6日	福井県骨髓データセンター業務開始
平成 4年 1月 21日	献血110万人目達成
平成 5年 9月 10日	献血120万人目達成
平成 6年 3月 1日	HIV-2抗体検査開始
平成 6年 6月 1日	血液事業統一システム稼働開始
平成 7年 11月 27日	献血130万人目達成
平成 8年 9月 1日	検体保管開始
平成 9年 11月 1日	「献血のあゆみ三十年」記念誌発行
平成 10年 4月 1日	献血140万人目達成
平成 11年 4月 1日	献血上限年齢を64歳から69歳に引上げ
平成 11年 10月 1日	核酸増幅検査(NAT)開始
平成 12年 9月 30日	献血150万人目達成
平成 15年 3月 31日	小浜出張所廃止
平成 16年 2月 22日	第2次血液事業統一システム稼働開始
平成 16年 10月 25日	保存前白血球除去製剤(血小板)の採血開始
平成 17年 7月 30日	6ヶ月貯留保管後の新鮮凍結血漿供給の実施
平成 18年 3月 1日	成分採血由来血漿製剤の保存前白血球除去の実施
平成 18年 10月 1日	検査業務を石川県赤十字血液センターに集約
平成 19年 1月 16日	全血採血の初流血除去および保存前白血球除去の採血開始
平成 19年 7月 4日	第43回献血運動推進全国大会(越前市:サンドーム福井)
平成 21年 3月 15日	糖尿病関連検査としてグリコアルブミン検査を導入
平成 21年 3月 31日	製剤業務を廃止
平成 21年 4月 1日	製剤業務を石川県赤十字血液センターに集約
平成 22年 3月 31日	母体「献血ホールいぶき」リニューアル
平成 24年 4月 1日	広域的なブロックを単位とする運営体制を開始
平成 25年 5月 20日	敦賀供給出張所 業務運用開始
平成 25年 6月 1日	滋賀県湖北方面への供給業務開始
平成 26年 1月 1日	福井県骨髓データセンター廃止
平成 26年 1月 9日	献血200万人目達成
平成 26年 6月 11日	血液事業情報システムの導入
平成 26年 8月 1日	個別NAT検査開始
	赤血球製剤の販売名変更(赤血球濃厚液 → 赤血球液)
平成 27年 3月 31日	血漿分画製剤の販売終了
平成 27年 11月 30日	「献血のあゆみ五十年」記念誌発行
平成 28年 12月 6日	分割血小板成分献血の開始
平成 30年 3月 23日	原料血及び輸血用血液製剤に係る搬送体制の見直し (東海北陸ブロック血液センター石川製造所 → 東海北陸ブロック血液センター)
平成 31年 4月 1日	血液事業の効率的かつ効果的な組織体制への変更
令和 2年 3月 31日	血小板成分献血を終了

福井県赤十字血液センター 〒918-8011 福井市月見3丁目3番23号 TEL.0776-36-0221



交通アクセス

京福バス 福井駅西口バスターミナル

④番 72 74 79
清水グリーンライン

④番 76
西田中・宿堂線

乗車

血液センター
バス停下車
徒歩 3 分

福井鉄道 福武線

赤十字前駅
下車
徒歩 10 分

福井県赤十字血液センター 敦賀供給出張所 〒914-0051 敦賀市本町2丁目2番12号 TEL.0770-24-0200



ホームページ : <https://www.bs.jrc.or.jp/tkhr/fukui/>



日本赤十字社 福井県赤十字血液センター
Japanese Red Cross Society

〒918-8011 福井市月見3丁目3番23号
TEL 0776-36-0221